

急斜面で沢の道を登れず斜面の藪を無理やり登る

YAMAPでは波線で表わしており、一般道ではない。下山禁止コース。残雪もあり分かりづらい

残雪のあるヌクビ沢コース。残雪によって登山道が所々消えている。道迷いしながら稜線に出た。

布干岩

ヌクビ沢

割引岳
△1930

牛ヶ岳
△1961

巻機山
△1967

△1928

稚小屋

・1441

1650

・1578

・1072

・1564

雪溪と岩場が交互に！滝の右側がコースのようです。完全に登山ではなく、沢登り…鎖もなく雪溪から崖を登りました。もう戻る事は出来ない！間違いなく下ると滝に落ちます…。布干岩。もう意地でも進むしかない！

雪溪も溶けかけてていつ下に落ちてても不思議ではないので怖い…何度も道迷いしながらGPSを頼りに軌道修正してるので時間過ぎます。傾斜が半端なくなってきた。足を滑らしたらと思うと怖い。雪溪の終点で完全に進むべき道を見失いました。必死に凄い傾斜の藪を漕ぎます…。必死に藪漕ぎして稜線付近が見えてきました。もう腕がぱんぱん…。ようやく稜線！！命拾いをしました。(HP参照)

YAMAPでは波線で表わしている登山コース。下山禁止とあるので、バリエーションルートで危険が伴うコース。加えて、残雪で道が分からないところも多く、雪溪上ではアイゼンも必要となってくるだろう。

この事例は、道迷い事例というよりも登山において注意しないといけない内容が含まれている。①事前の下調べで歩くことができるかどうか判断すること。②季節によっては、アイゼンとピッケルが必要であること。③登山歩行技術が必要であること。④登山経験が必要である。⑤行けると思っている、必要な装備がないと歩けないことがある。